

## 平成30年度一般会計予算(案)の概要について

### 人と産業が切り拓く地域創生型予算

平成30年度箕輪町一般会計予算額

**92億9,600万円**

(前年度比 +7,600万円、+0.8%)

- 平成29年度からの繰越額 2億4,540万7千円
- 平成30年度当初予算との合計額 95億4,140万7千円

#### □予算編成にあたって

平成30年度予算は、地方交付税の減少など歳入確保が懸念されましたが、景気回復に伴う町税の増加などもあり、当初予算額は前年度同規模となりました。

町の人口は、社会増であったものの自然減が大きく平成30年2月1日現在、24,979人(住民基本台帳)という状況ですが、移住定住施策は一定の成果を上げているものと見ており、人口減少時代に対応した施策を、今後も力強く展開してまいります。

また、より積極的に町の未来を切り拓くため、新たに「若者・女性活躍推進係」を設置し、これからの町を担うキーとなる若者、女性が輝きを増すようなまちづくりを進めます。

産業支援としては、4月にオープンする「産業支援センターみのわ」を拠点として、支援員の常駐をはじめ多くの支援メニューを用意しているほか、農業では「農業応援団計画」を軸に農業の新たな可能性を探るなど、町の産業をバックアップしてまいります。

安全で安心のまちづくりを進めるため、防犯外灯の増設や夜光タスキの着用推進、運転免許自主返納の促進事業など幅広く展開いたします。

東京一極集中の流れに歯止めがかからず地方が縮小に向かうときですが、地方創生推進事業なども活用しつつ、第5次振興計画に掲げた町の将来像に向かって、町民みんなが安全で安心して住みやすく暮らしやすい箕輪町をめざしてまいります。

# 平成30年度一般会計歳入歳出予算款別一覽表

## □歳入

単位:千円、%

款	本年度 予算額	構成 比	前年度 予算額	構成 比	比較	増減率
1. 町税	3,370,000	36.3	3,346,000	36.3	24,000	0.7
2. 地方譲与税	99,000	1.1	99,000	1.1	0	0.0
3. 利子割交付金	3,000	0.0	3,000	0.0	0	0.0
4. 配当割交付金	7,000	0.1	7,000	0.1	0	0.0
5. 株式等譲渡所得割交付金	12,000	0.1	12,000	0.1	0	0.0
6. 地方消費税交付金	510,000	5.5	510,000	5.5	0	0.0
8. 自動車取得税交付金	21,000	0.2	21,000	0.2	0	0.0
11. 地方特例交付金	13,000	0.1	12,000	0.1	1,000	8.3
12. 地方交付税	1,820,000	19.6	1,890,000	20.5	△ 70,000	△ 3.7
13. 交通安全対策特別交付金	3,000	0.0	3,000	0.0	0	0.0
14. 分担金及び負担金	241,718	2.6	241,318	2.6	400	0.2
15. 使用料及び手数料	48,885	0.5	50,573	0.6	△ 1,688	△ 3.3
16. 国庫支出金	647,736	7.0	670,595	7.3	△ 22,859	△ 3.4
17. 県支出金	473,195	5.1	454,969	4.9	18,226	4.0
18. 財産収入	18,472	0.2	6,979	0.1	11,493	164.7
19. 寄附金	60,003	0.6	80,203	0.9	△ 20,200	△ 25.2
20. 繰入金	479,642	5.2	464,332	5.0	15,310	3.3
21. 繰越金	320,000	3.4	300,000	3.3	20,000	6.7
22. 諸収入	399,549	4.3	402,931	4.4	△ 3,382	△ 0.8
23. 町債	748,800	8.1	645,100	7.0	103,700	16.1
<b>歳入合計</b>	<b>9,296,000</b>	<b>100.0</b>	<b>9,220,000</b>	<b>100.0</b>	<b>76,000</b>	<b>0.8</b>

□歳出

単位:千円、%

款	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較	増減率
1. 議会費	104,089	1.1	108,574	1.2	△ 4,485	△ 4.1
2. 総務費	1,337,296	14.4	1,157,112	12.6	180,184	15.6
3. 民生費	2,516,887	27.1	2,534,854	27.5	△ 17,967	△ 0.7
4. 衛生費	1,207,964	13.0	1,210,728	13.1	△ 2,764	△ 0.2
6. 農林水産業費	523,907	5.6	553,012	6.0	△ 29,105	△ 5.3
7. 商工費	507,242	5.5	493,662	5.4	13,580	2.8
8. 土木費	963,763	10.4	919,507	10.0	44,256	4.8
9. 消防費	348,142	3.7	368,268	4.0	△ 20,126	△ 5.5
10. 教育費	824,307	8.9	887,275	9.6	△ 62,968	△ 7.1
11. 災害復旧費	3,000	0.0	3,000	0.0	0	0.0
12. 公債費	929,403	10.0	945,008	10.2	△ 15,605	△ 1.7
14. 予備費	30,000	0.3	39,000	0.4	△ 9,000	△ 23.1
<b>歳出合計</b>	<b>9,296,000</b>	<b>100.0</b>	<b>9,220,000</b>	<b>100.0</b>	<b>76,000</b>	<b>0.8</b>

# 平成30年度予算の主な重点・新規事業

・**新** 新規事業 ・**拡** 拡充事業 ・**継** 継続事業 ・チャレ 箕輪チャレンジ事業

## □ 1 人の「Wa！」が輝くまち

- ① 安全・安心のまちづくり（セーフコミュニティ関連） 579万5千円 **継** チャレ  
セーフコミュニティ活動は徐々に各地区へ広がりを見せています。29年度に国際認証を再取得しており、さらに町民への浸透を図り、安全で安心なまちづくりを目指します。
  
- ② 夜光タスキ着用の推進 200万円 **新** チャレ  
夜間の歩行者の交通事故が多い現状を踏まえ、夜光タスキの着用を推進します。
  
- ③ 防犯外灯増設事業 945万5千円 **拡** チャレ  
暗い夜道をできるだけ少なくし、より安心感を高めるため、防犯外灯の増設をすすめます。
  
- ④ 音声告知放送設備の更新整備 209万4千円 **拡**  
老朽化が進み動作が不安定となっている音声告知放送設備について、防災面や町からの情報手段の一つとして更新整備するものです。
  
- ⑤ 高齢者運転免許自主返納奨励事業 100万円 **新** チャレ  
高齢者が加害者となる交通事故を減らす方策の一つとして、運転免許証の返納を促すため、返納者に対して支援する事業を始めます。
  
- ⑥ 公衆無線LANの整備 650万円 **新**  
災害時の避難者などが多く集まる施設や防災本部となる役場庁舎に、緊急時の情報収集・伝達手段の一つとして無線LANを整備します。

**⑦ 若者・女性活躍推進事業** 682万5千円 **拡新** チャレ

これからの町を担うキーとなる若者・女性に焦点をあて、女性の社会参加を積極的に促すため、イクボス宣言など企業を取り込んだアクションプランに沿って事業を推進してまいります。

**⑧ 移住定住促進事業 若者世帯定住促進事業** **継** チャレ

人口減少に歯止めをかける移住定住施策を引続き進めるとともに、箕輪町の知名度向上に向けた取組みを推進してまいります。

- ・若者世帯定住支援事業 1,760万円
- ・空き家改修費・片付け補助事業 250万円
- ・空き家解体補助事業 200万円
- ・移住フェアの開催 100万円
- ・まちづくりワークショップ事業 100万円
- ・みのわファンクラブの推進、町の魅力発信の充実(HP、SNSなど)

**⑨ 集会施設改修等補助事業** 718万8千円 **拡** チャレ

集会施設の新築、改修に対する町の補助率は、3分の1を上限としていましたが、地域ふれあいサロンなどの活用、また、人口減少の中で町民負担軽減を図るため、補助率を2分の1に上げます。

**⑩ 高齢者を中心とした交通のあり方の検討** 20万円 **新** チャレ

高齢者を中心とした公共交通の在り方について、コミュニティバスだけでなく様々な交通手段を含めた活用の検討を進めます。

**⑪ 生ごみの減量化** 840万円 **拡** チャレ

生ごみ資源化モデル事業(町内4地区で実施)、生ごみ処理機補助金に加え、新たに「生ごみひとしぼり運動」を実施し、さらなる可燃ごみの減量化を図ります。

**⑫ 新ごみ中間処理施設への負担** 1億1,905万円

上伊那地域内の可燃ごみを広域処理するための、新ごみ中間処理施設建設(平成31年4月稼働予定)に対する、上伊那広域連合への負担を行います。

- ⑬ 消防団員の安全対策 202万5千円 新 チャレ  
火事や災害現場での団員の安全性を高めるため、安全靴を支給します。

- ⑭ 芝宮公園墓地駐車場整備事業 1,331万1千円 新  
これまで、駐車場所がなかった松島芝宮公園墓地に新たに駐車場を整備します。

- ⑮ 庁舎空調設備整備事業 1億4,950万4千円 新  
防災拠点でもある庁舎の空調設備は設置から16年が経過し、故障が絶えず修理も厳しい状況となっているため、空調設備の整備を行います。

- ⑯ 行政経営計画の改訂 12万円 新 チャレ  
行政経営計画を改定し、計画に基づいた行政運営を進めてまいります。

## □ 2 支え合い、健やかに心豊かに暮らせるまち

### ① 障がい者地域活動支援センターサテライト

「みのあ〜る」の開所 283万円 新 チャレ

障がい者の新たな居場所として障がい者地域活動支援センター「みのわ〜れ」のサテライトと位置付ける施設「みのあ〜る」を開所します。

### ② 健康ポイント事業の推進 168万9千円 拡 チャレ

29年1月から始めた事業で、849人が参加していますが、運動を継続して行くきっかけとして、さらに参加促進をすすめます。

### ③ 各種がん検診事業 3,601万5千円 拡 チャレ

がんの早期発見のため各種がん検診を行っていますが、胃がんリスク検診を45歳の方のほかに42歳の方にも拡大して実施します。

**④ 産後ケア事業** 43万8千円 **拡** チャレ

出産後の産婦を対象に医療機関や助産所で母体管理、育児支援、母乳相談などを行う産後ケアを、入院だけでなく日帰りでのデイケアも利用できるようにするものです。

**⑤ 地域ふれあいサロン支援事業** 100万円 **継** チャレ

住民同士が支え合い地域において自立した日常生活を営むことができるよう、地域住民が運営するサロンについて備品整備などの支援を行うものです。

**⑥ 社会福祉総合センター利便性の向上** 356万円 **拡**

施設管理者の常駐が週3日の昼間のみでしたが、平日の毎日、夜間も常駐することとし、利用者の利便性の向上を図ります。

**⑦ 社会福祉総合センター耐震診断** 679万4千円 **新**

利用頻度が高い社会福祉総合センターの今後の利活用を検討するため、耐震診断を行うものです。

### □ 3 「家族になろう」といえるまち

**① 木下の統合保育園建設事業(用地取得等)** 7,560万9千円 **新**

木下の統合保育園建設に向けた用地の取得などを地権者、地元の皆様のご協力を得て進めてまいります。

**② 沢保育園建設事業(園庭整備等)** 5,342万円 (繰越) **継**

29年12月に新園舎が開園し快適な保育を行っています。繰越事業でトラック内を芝とする園庭を整備し、沢保育園建設事業が完了します。

**③ 一時預かり保育事業** 373万円 **拡** チャレ

利用頻度が高まっている一時預かり保育を、沢保育園、子育て支援センターに集約し実施します。

**④ 保育園施設整備事業（空調施設整備） 1,000万円 拡**

厳しい暑さが日常的になりつつある夏の保育園児の負担を軽減するため、順次、各保育園にエアコンを整備していきます。

**⑤ 保育園屋外遊具整備事業 300万円 拡**

保育園の老朽化した屋外遊具を計画的に整備していきます。

**⑥ 結婚支援の推進 405万7千円 拡 チャレ**

組織体制を見直すとともに、ライフプランセミナー、交流イベントなどを引き続き実施し、一組でも多くの結婚をサポートします。

## □ 4 産業が輝き、働く場所に恵まれたまち

**① 産業支援センターみのわを拠点とした産業支援事業 561万円 新**

4月に開所する「産業支援センター」を産業の拠点とし、企業相談員を配置し支援体制を強化するほか、町内企業に対する起業創業、人材育成、事業継承、経営支援など町商工会や関係機関と連携して、ワンストップでの支援を図ります。

**② 工業への支援の強化 拡 チャレ**

町発展の基礎となる産業、特に工業への支援を強化します。

**(ア)工場等設置事業補助事業 3,250万円**

企業誘致の促進と施設の近代化を図るため、工場等の新增設に係る経費に対しての補助を行います。30年度は新たに用地取得に対する補助が初めて適用されます。

**(イ)新技術及び新製品開発事業補助金 500万円 拡**

中小企業者が新分野や新事業への展開を目的に行う、新技術・新製品の開発等に対する一部を補助します。

**(ウ)輝くゲンバプロジェクト 272万5千円 新**

製造業の現場で働く若者に焦点を当て、「ものづくり」の魅力や誇りを再認識してもらうとともに、これから就業を迎える者や学生の皆様に伝えることで、町内企業への就業に繋げていく事業です。



(エ)知的所有権申請料補助事業 32万円 新

中小製造業者の新たな製品や技術開発による企業価値や資質の向上を図るため、特許権、実用新案権の出願料等の一部を補助していきます。

(オ)工業製品試験手数料補助事業 30万円 新

中小製造業者の製品開発経費の負担を軽減し、開発意欲を高めるため、工業技術総合センターでの試験料等手数料の一部を補助します。

(カ)工業ビジョンの策定事業 343万3千円 新

工業分野における将来像や方針を示し、工業のさらなる活性化と振興を図るための工業ビジョンを策定します。

(キ)箕輪町工業立地法の緑地面積率等の緩和 新

工場立地法に基づく緑地及び環境施設の敷地に対する割合を緩和することにより、敷地の有効活用、工場の再整備や企業誘致につなげ雇用拡大や活性化を目指します。

### ③ 農業応援団事業 840万1千円 **新** チャレ

農地が農地として使われ続けるために、生産者だけでなく地域全体で町の「農」を支えるとともに、「農ある暮らし」を魅力として町を発信します。

(ア) 農業サポーター事業 101万9千円 新

町民が農家を応援する仕組みとして、町民を農業サポーターとして登録し、コーディネーターを設置して農家の作業ニーズとマッチングします

(イ) 交流菜園事業 70万9千円 新

農家の指導付き町民菜園を新設し、家庭菜園など農ある暮らしのスタートアップ支援を行うとともに、都市住民の利用者も募集、住民との交流を含め農を切り口とした都市農村交流を推進します。

(ウ) 食を通じた農の魅力再発見事業(地域おこし協力隊事業) 367万3千円

料理人の地域おこし協力隊により、食を切り口として町の農産物を「活かし・楽しみ・食べる」場を提供することで、町民の地産地消や、農ある暮らしの魅力の再発見を促進します。

(エ) 農ある暮らしの魅力発信事業 200万円

農ある暮らしの魅力を伝える写真・画像等のコンテンツ作成を行い、地産地消や農ある暮らしの魅力発信を促進します。

### ④ にこりこー帯リニューアル事業 200万円 **継**

にこりこー帯を核とした町と農業の活性化を図るため、将来像を検討しています。30年度の早い時期には方向性を固めていきます。

**⑤ 松林保護樹林帯造成・松くい虫伐倒くん蒸事業** 3,305万6千円 **網**

松くい虫の被害を最小限に抑え北上を防ぐため、福与地区での樹種転換事業をすすめます。

**⑥ ながた荘空調等整備事業** 4,316万8千円 **新**

ながた荘の空調設備は、整備から16年が経過し修理も厳しい状況となっているため、空調設備の整備を行うものです。

**⑦ 2018 みのわ祭りの開催** 825万円 **網**

松島区仲町周辺に会場を移して行った 2017 みのわ祭りは好評で、30回の節目となる 2018 みのわ祭りも同じ会場で行う予定です。大勢の方の参加で活気ある祭りをめざします。

**⑧ 観光協会事業の拡充** 396万円 **拡**

もみじ湖ウォーキングを引続き開催するほか、新たな土産品の開発やプロモーションビデオも作成し町観光のPRを推進します。

**⑨ 上河原井災害復旧事業（繰越）** 6,085万7千円 **網**

29年10月の台風21号による堰の損壊などの災害復旧事業をすすめます。

## □ 5 住みやすい都市基盤をみんなでつくるまち

**① 道路等改良整備・維持補修事業** 1億 540万円 **網**

各区からの要望による道路等改良整備・維持補修事業を行います。

**② 社会資本整備総合交付金事業** 1億 7,553万4千円 **網**

町道 51・52 号線などの改良工事、明神橋の長寿命化工事などをすすめます。

**③ 社会資本整備総合交付金事業（繰越）** 7,616万円 **網**

町道1号線日向橋などの橋梁長寿命化事業、町道142号線改良事業などをすすめます。

**④ 下水道接続推進事業 315万円 新**

下水道未接続世帯の接続を促進するため、補助金を交付し、下水道の普及と水洗化率向上に取り組めます。

**⑤ 交通安全対策事業 330万円 継**

グリーンベルトなど交通安全施設の整備を引続きすすめます。

**⑥ みのわ天竜公園等整備事業 300万円 拡**

天竜公園などの支障木の剪定や伐採を行い、公園の環境整備をすすめます。

**⑦ 上水道アセットマネジメントの策定 993万6千円 新**

上水道のアセットマネジメント(長期的資産管理計画)を策定し、将来に亘って健全経営を図ります。

**⑧ 農業集落排水と公共下水道との統合 継**

下水道事業のより効率的な運営を図るため、農業集落排水施設の西部中と西部南の処理場について、公共下水道へ接続をすすめています。処理場の後利用の詳細についても検討していきます。

## □ 6 学び合い、共に育てるふるさとのまち

**① ICT活用事業の充実 384万円 拡**

小学校でのICT活用能力をさらに進めるため、西小学校の15台に続いて、来年度は中部小学校へ児童用タブレット35台を導入します。

**② 英語指導外国人講師委託 2,939万4千円 拡**

平成32年度からの新学習指導要領の本格実施にあたり、小学校5・6年生の英語教科化に対応するため、これまでの35時間を70時間に、3・4年生は10時間を足して週35

時間でNLTと担任による英語活動を推進して、引続き小学校での英語力の向上を目指します。

③ ふるさと学習「箕輪学」資料集の刊行 200万 拡 チャレ

地域に愛着と誇りを持つ機会の創出を図るため、小中学生向けの「ふるさと箕輪学」の資料集を刊行します。

④ みのわナイトラン&ウォークイベントの開催 803万2千円 拡 チャレ

プレ大会の反省を生かし、町外・県外から訪れていただき、町の認知度向上を図るとともに、住民参加型による町民の一体感、町の魅力を向上させるイベントへ発展させます。

⑤ フェンシング競技力向上事業 100万円 継 チャレ

フェンシングの競技力向上のため、技術や知識があり知名度の高いオリンピックで活躍した選手による講習会を開催し、競技力や指導力の向上を目指します。

## 見直し事業の主なもの

区分	事業内容	要因	減額(千円)
削減	需用費等の削減	新電力会社委託による減	△7,236
見直し	セーフコミュニティ関連委託料	委託内容の見直し	△1,121
見直し	自然エネルギー啓発イベント事業	事業見直しによる減	△1,778
終了	国際交流協会交付金	国際交流協会解散による	△500
見直し	物産展等農産物販売	都市部の物産展における農産物等の販売について見直し	△676
終了	グリーンツーリズム事業	農業応援団事業への移行に伴い事業終了	△1,863
終了	住宅リフォーム補助事業	経済対策としての当初の役割を果たしたため事業終了	△3,000
終了	頑張る元気な商店応援事業補助金	当初予定の期間満了に伴い事業終了・以降新たな事業を検討	△15,000
見直し	消防団員報酬の見直し	消防団員数の見直し	△1,376
終了	元気はつらつ箕輪の大先輩活動支援事業	5年経過を機に事業検証を行い元気ポイント事業終了	△3,850
終了	土地開発公社	土地開発公社解散による	—
統廃合	農業集落排水処理場統廃合事業	農集処理場(西部中)を公共下水道へ統合し処理場の廃止による	△7,245
合 計			△43,645